

(別添)

2019年8月22日

NITE (ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

中部支所

News Release

自然災害をきっかけに発生する製品事故 ～備えは万全に～ ～ 東海4県版 ～

NITE (ナイト) が収集した自然災害発生時に起きた製品事故とガスや電気が復旧した時に発生した製品事故は、東海地方4県 (静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県) では、2009年度～2018年度までの10年間に合計2件^{※1、2} (強風1件、雷1件) あり、被害状況^{※3}は軽傷1件、拡大被害1件となっています。

1. 自然災害の影響で発生した製品事故の事例

(ア) 強風による事故

2013年4月 (愛知県、年代不明・女性、軽傷)

【事故内容】

内開き窓が脱落し、その際開いた浴室ドアと室内入口ドアとの間に腕を挟まれ、軽傷を負った。

【事故原因】

強風の影響により内開き窓が開いて破損・脱落した可能性が考えられる。

(イ) 雷による事故

2015年6月 (岐阜県、50歳代・男性、拡大被害)

【事故内容】

エアコンを焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。

【事故原因】

エアコンは、アース部分に落雷による高電圧が加わったため、内部が焼損したものと推定される。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故を含む。

(※2) 2019年7月31日現在、対象外情報を除いた事故発生件数。

(※3) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害 (製品破損) にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている

2. 非常用設備に関する事故の発生状況

(1) 製品別 被害状況別 事故発生件数

2009 年度から 2018 年度までの間にNITEに通知された事故情報の中で、非常用設備の誤使用又は経年劣化に関する製品事故は、東海地方4県（静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県）では、13 件ありました。図1 に 13 件の「製品別 被害状況別 事故発生件数」を示します。

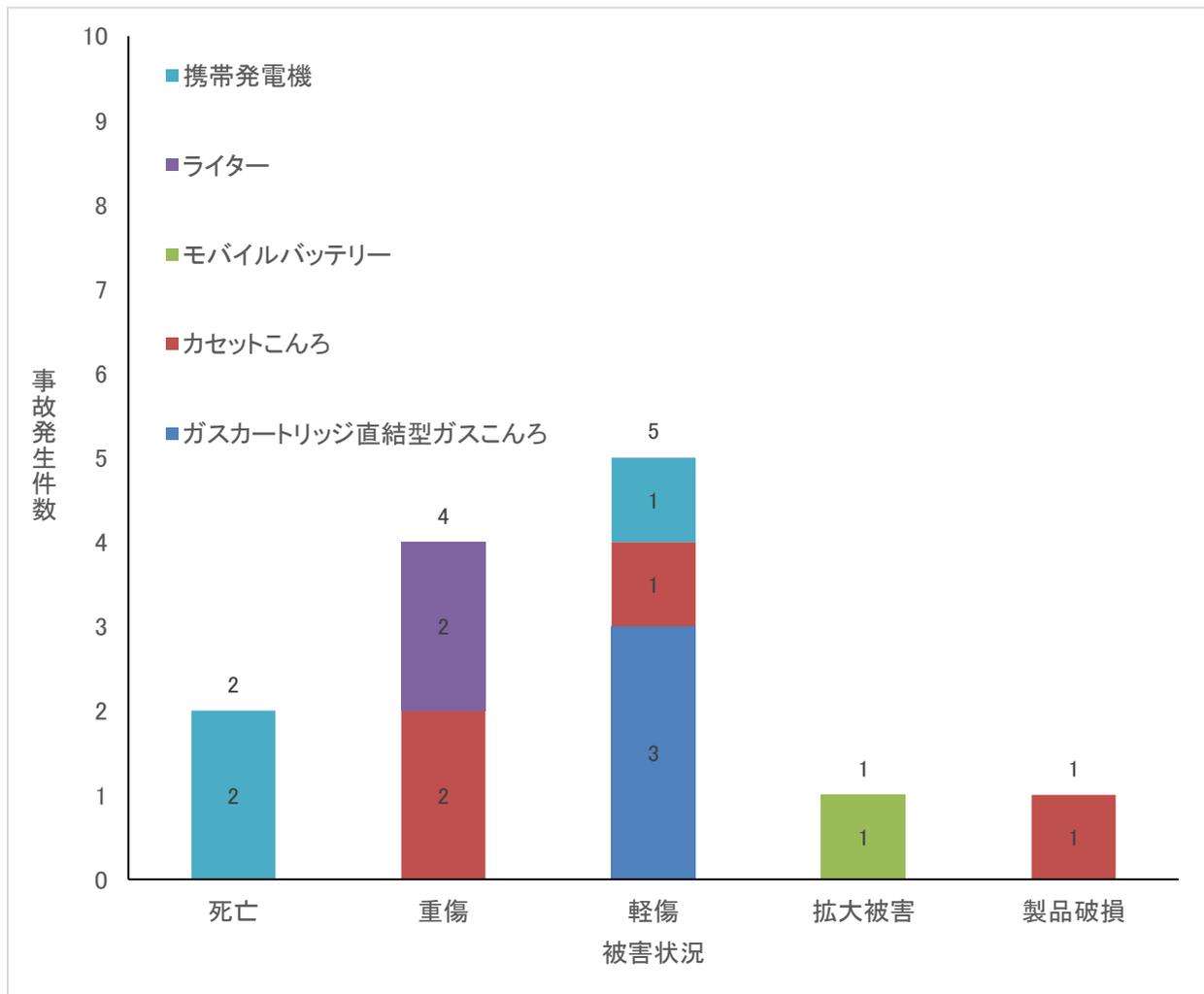


図1：製品別 被害状況^{※3}別 事故発生件数

(2) 被害事象別 被害状況別 事故発生件数

非常用設備の誤使用又は経年劣化に関する事故 13 件のうち、事故件数が多く重篤な被害のあった 3 製品（携帯発電機、カセットこんろ、ライター）の事故事象 9 件について、表1に「被害事象別 被害状況別 事故発生件数」を示します。

表1：被害事象別 被害状況^{※3}別 事故発生件数

	死亡	重傷	軽傷	製品破損	総計
カセットこんろ		2	1	1	4
外部からの加熱による発火や破裂			1		1
経年劣化によるガス漏れ		1		1	2
取付不良による発火や破裂		1			1
ライター		2			2
異物挟み込みによる残火		1			1
燃料を誤り異常燃焼		1			1
携帯発電機	2		1		3
換気不十分による一酸化炭素中毒	2		1		3
総計	2	4	2	1	9

3. 非常用設備に関する事故の事例

(ア) 携帯発電機の一酸化炭素中毒事故

2010年5月 (岐阜県、50歳代・性別不明、死亡)

【事故の内容】

携帯発電機を使用して作業中、一酸化炭素中毒が発生し、1名が死亡した。

【事故の原因】

携帯発電機は、換気の不十分な場所に設置され、排出された排気ガスの換気ができなかつたところへ、当該製品を停止させようと設置場所に入った作業員が一酸化炭素中毒となり、事故に至ったものと推定される。

なお、本体表示及び取扱説明書には、「排気ガスによる中毒の恐れがあるので、換気の悪い場所で使用しない」旨、記載されている。

携帯発電機 (イメージ)



(イ) 携帯用カセットボンベの経年劣化事故

2013年8月 (静岡県、10歳代・男性、重症)

【事故の内容】

携帯用カセットボンベが破裂し、2名が火傷を負った。

【事故の原因】

携帯用カセットボンベは長期使用 (13年) によりバルブパッキンが劣化していたため、携帯用ガスこんろを接続したときに接続部分からガスが漏えいし、バーナー点火時に引火して接続部分から炎が上がり、当該製品が炙られて内圧が異常上昇し、破裂に至ったものと考えられる。

4. 自然災害の影響で発生する製品事故の実験映像について

自然災害の影響で発生する製品事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「NITE（ナイト）・中部支所」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第 2 号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所

支所長 葛谷 弘之

担当者：製品安全技術課 酒井、齋藤

電話：052-951-1933 FAX：052-951-3902

以上